

あの「郷土料理 かずみ」の唄者 西和美さんが本になりました！



Photo：越間 誠

「かずみ」の時代 — 唄者西和美と昭和、平成、令和の奄美島唄

南方新社より今夏刊行決定！ ただいま、絶賛予約受付中！
予価 2200 円（税込・送料込）予約の方に限り **1 割引**、**10 冊以上 2 割引**！

西和美さんが奄美市名瀬末広町で営む郷土料理店「かずみ」は、いつも全国の島唄ファンでにぎわっています。その和美さんの人生が本になりました。今年日本復帰70周年を迎える鹿児島県・奄美群島。和美さんの人生は、まさに戦後の奄美の歴史そのものです。密航の島・口之島での幼年期から紡績のメッカ愛知県一宮での女工生活、島唄と出会ったリトル奄美・兵庫県尼崎を経て、奄美大島へ。奄美の戦後と島唄の歴史が詰まった物語を、ぜひ読んでください！

写真横が予約用の QR コードです

著者紹介： 梁川英俊（やながわ ひでとし）

鹿児島大学法文学部教授。1990年代より奄美島唄を研究。フランス、韓国、台湾、中国など海外でも島唄の紹介に努める。著書に『唄者築地俊造自伝 楽しき哉、島唄人生』（南方新社、2017年）、『奄美島唄入門』（北斗書房、2020年）などがある。予約は氏名、冊数、住所を明記し、直接著者に連絡してください。上の QR コード利用も可：yanagawa@leh.kagoshima-u.ac.jp